

2011年7月6日
小糸工業株式会社

顧客エアラインのAD対応による営業上の影響の極小化に関する当社の取組みについて

当社は安全性とコンプライアンス問題への対応と、当社の製品への顧客からの信頼回復のための最大限の努力を、継続して行っていく強い願いがあることを強調いたします。

2011年6月、米国連邦航空局(FAA)及び欧州航空安全庁(EASA)より発行された最終版の耐空性改善命令(AD)を受け、その返答として、AD遵守と顧客の混乱極小化に協力するため、当社はエアラインへの支援を申し出いたします。

エアラインへの支援提供により、我々はエアラインの営業活動への影響軽減と、効果的且つ早急なAD遵守を容易にすることを強く望んでおります。当社は以下の種類の支援を提供いたします。

- ・ 試験用シート：

当社は、エアラインへの影響を極小化するために、試験過程の間、運航中シートが影響を受けないように、各ADにて許可されている範囲において新規の試験用シートを製造することができます。過去2年間に当社が実施してきた試験及びその他作業の結果として、当社はAD関連のシートについて広範囲に亘るデータを蓄積させており、早急且つ効果的な方法でエアラインを支援することができます。

- ・ シミラリティ分析：

当社のシミラリティ分析により、試験を実施しなければならないシートの数を軽減させることができます。

- ・ ADのコンプライアンス期間：

当社は、ADで定められている期間内にAD要件を満たしエアラインを支援することができるような図面、強度比較、及び試験データを所有しております。

- ・ 試験計画：

当社はJ C A Bの厳正な指導の下、2年以上に亘り広範囲な試験及びその他作業を実施して参りました。そのような技術専門家は早急且つ効果的な方法でADにおけるコンプライアンスに準拠した試験計画を策定することができます。

- 試験設備及びノウハウ：

過去2年に亘る J C A B の厳正な指導の下、試験設備の改造、及び品質保証の改善をし、当社は独自に、すべての A D 要件を満たすエアラインの支援が可能な立場にあります。さらに当社は、D E R、他国の航空当局又は J C A B 立会いの下、試験を実施することのできる承認を J C A B より受領しております。

- 改修：

当社は試験結果に応じて求められる、以後のあらゆる支援又は改修を提供するにあたり、最も適しております。

顧客により事情が異なるため、当社は各顧客の必要とするものを確認し、顧客に最適な A D 遵守プログラムを協同して策定する機会を持てることを望んでおります。更なる情報につきましては、**Kenneth Quinn** までお問い合わせください。

問合せ先：Kenneth Quinn kquinn@pillsburylaw.com

+1 (202) 663-8898

+1 (202) 468-1056